



# きなぎっせ

九州中央病院広報誌「第76号」2018年1月

□地域医療支援病院 □臨床研修指定病院 □日本医療機能評価機構認定病院

〒815-8588 福岡市南区塩原三丁目23番1号 TEL 092-541-4936(代) FAX 092-541-4540



「鹿児島県 池田湖」 撮影：リハビリ技術科 吉村 恵三

**基本理念** 病んでいる人の人権を尊重し、健やかで心豊かな社会をつくるための医療を提供します。

**基本方針**

Progressiveness	常に向上心を持ち何事にも積極的に、前向きに対処する
Hospitality	医療される方々の立場に立った、満足の得られる医療を行う
Superiority	質の高い、高度な医療を目指す
Rationality	合理的で、無駄のない医療、および医療経営を行う

## 目次

平成30年 新年の挨拶	2	登録医紹介	8
秋の音楽会	3	連携病院紹介	9
Medical Information	4	緩和ケア病棟工事	10
地域住民懇親会/やさしいケア講座	6	南警察署からのお知らせ	11
九中フレンズ	7	外来診療担当医表	12



# 新年のご挨拶

公立学校共済組合九州中央病院  
病院長 飯田 三雄

新年明けましておめでとうございます。

これまで整備を進めてまいりました大規模施設整備事業（HCU、全室個室化の新病棟、栄養管理棟および腎センター・健康管理センターは既に完成）については、本年がその最終段階となり、現在のところ5月中旬竣工予定で7月1日開設を目標に現外来棟4階にある一般病棟を緩和ケア病棟へと改築を進めているところであります。

この緩和ケア病棟については、コンセプトとして『和風なモダン空間』を取り入れ、主にごがん患者さんが日常を離れ、治療に専念しご家族とゆったりとした時間を過ごせるよう施設面を工夫していきたいと考えています。また、医療提供サービス面についても疼痛緩和ケアだけでなく現在行っている化学療法、手術や放射線治療を含めた早期から看取りまでの一貫したがん治療を提供できるよう鋭意準備を進めております。

さて、本年4月には2年に一度の診療報酬改定があり、今回はマイナス改定となり医療界にとって大変厳しい年になると予想されています。さらに、いわゆる2025年問題でもいわれておりますように超高齢化社会を見据え、国の施策である地域包括ケアシステムの構築に向け当院においても急性期医療から在宅医療への更なる円滑な連携が求められてきております。

以上の点から、これまで同様近隣の在宅医療機関や急性期病院関係者の方々との一層の連携が必須となりますので、今後ともご協力の程よろしくごお願い申し上げます。

最後に、上記の緩和ケア病棟の開設と合わせて、引き続き5疾病5事業のうち「がん診療」と「救急医療」を柱とした急性期医療を展開しつつ、平成22年度から掲げています以下の「6つの中長期目標」をさらに本年も推し進めてまいり所存です。地域住民の方々をはじめ公立学校共済組合員、地域の各医療機関の皆様のご期待に応えられるよう努力してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻とともに、ご支援の程よろしくごお願い申し上げます。

## <中長期目標>

- 1 地域医療支援病院として課せられた役割を果たす。
- 2 職域病院として組合員のニーズに合った健康管理事業を実施する。
- 3 長期的に安定した経営を維持する。
- 4 ゆとりをもって働ける職場環境を作る。
- 5 臨床教育病院としての体制を整備する。
- 6 病院の特徴を明確にし、ブランド化を図る。



# 2017年九州中央病院秋の音楽会

2017年10月24日に九州中央病院の入院棟1階ラウンジにおきまして、秋の音楽会を開催致しました。

## 秋の音楽会



日時:平成29年10月24日(火)

15:00~15:30

場所:入院棟1階ラウンジ

出演:『ザ・とすとら〜ず』

### プログラム

1. 日舞 河内おとこ節
2. 唄 旅笠道中
3. マジック キエン・セラ
4. 唄 壺坂情話
5. マジック オリーブの首飾り

公立学校共済組合九州中央病院 サービス向上委員会

拍手喝采



ザ・とすとら〜ずの皆さんの熱演です。



ナニが出るかな???



観覧の皆様もとても盛り上がり、リフレッシュできました。  
これからも患者さんや皆さんに、色んな催しをお届けいたします。

# Medical Information.



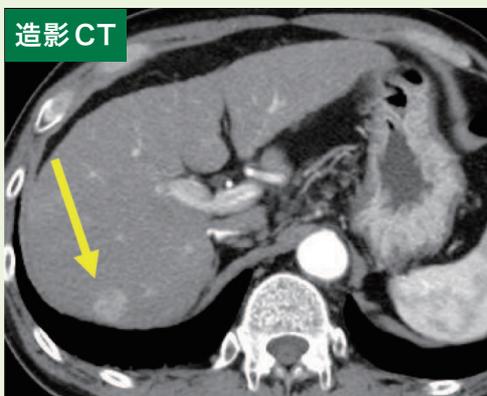
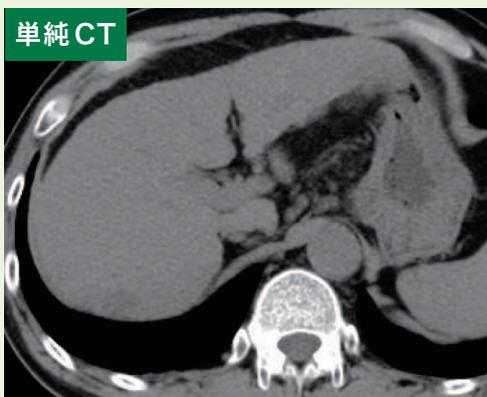
## 造影剤と副作用のお話

副院長 花田清彦

CTやMRI検査で造影剤を使用することがあります。造影剤を使用することによって、病変が見つかりやすくなったり、どのような病変かを知るのに役立ちます。

造影剤を使用しなくても良い場合もあります。その適応については当院では放射線科医師が最終判断をしています。

造影剤はCTで用いられるヨード造影剤とMRIで用いられるガドリニウム造影剤があります。造影剤も薬剤であるため、まれに副作用が生じることがあります。安全に造影検査を行うために問診を行い、副作用が出やすい体質



肝臓癌：単純CTでは異常を指摘できません

であるかどうかを確認しています。場合によっては造影剤が使用できないこともあります。

### <ヨード造影剤の副作用>

大別して、造影剤腎症とアレルギー反応があります。造影剤は24時間以内にほぼ腎より排泄されます。腎機能に障害がある場合、尿細管障害などによって腎機能がさらに低下することがあり、造影剤腎症と呼ばれています。腎機能の異常は従来血清クレアチニン値で判定してきましたが、より正確な基準値として年齢や性の因子を含めたeGFRを最近では用いています。eGFR値は60以上が正常です。30未満の場合、造影剤は使用できません。30～45の場合は検査前後に生理食塩水を点滴して腎障害を予防するようにしています。45以上の場合は造影剤腎症になるリスクが低く、通常通りに検査を行っています。ただし、検査後は腎からの造影剤排泄を促すため水分を多くとるようにお話ししてあります。また、大事なことは造影剤使用時に脱水状態は危険ですので絶食指示があっても水分は十分にとっておくようにしてください。血圧の薬など毎日服薬しているものも通常通り服用してください。ただし、鎮痛薬や抗生剤、糖尿病の薬については絶食による影響が出ることがあり主治医との相談が必要です。

次に造影剤のアレルギー反応としての副作用の話をしていきます。ヨード造影剤は30人に1人の割合で軽度の副作用が起こります。じんましんや吐き気、嘔吐などです。自然に軽快することがほとんどです。2500人に1人の割合で重症の副作用が起こることがあります。重症のじんましんや血圧低下、呼吸困難などが現れ、アナフィラキシーショックと呼ばれる状態となることがあります。この場合、対処法とし

て一般的なショックの治療とアドレナリンを筋注することで最悪の事態を避ける処置が行われます。なお当院では直ちに救急室に移動し、救急医などと処置をします。このようなアレルギー反応は食物、薬、アトピー、花粉症などのアレルギーの既往のある人にはやや起こりやすい傾向があります。特に喘息は最も注意が必要で、どうしても造影検査が必要な場合、医師の立ち会いのもとに検査を行うようにしています。また、造影剤によるアナフィラキシーショックの対応として当院では年に1回程度のシミュレーションを行い、医師、看護師、放射線技師がスムーズな対応が出来るように心掛けています。

### <糖尿病薬 (メトホルミン製剤) と

#### ヨード造影剤について>

糖尿病薬のうちメトホルミン製剤 (下記) を服用している患者さんのうち腎機能が低下している場合 (eGFRが45未満)、乳酸アシドーシスが生じる恐れがあります。原則としてわが国では造影CT検査の2日前より検査後2日後までの5日間は休薬することを推奨されています。ヨーロッパの学会ではeGFRが45以上であれば休薬の必要はないと提言しています。当院では原則検査前後の5日間の休薬を守り、仮に検査前に休薬できていない場合でもeGFR45以上の場合は検査後2日間の休薬を行うと取り決めていきます。

※メトホルミン製剤：

メトグルコ錠、メトホルミン塩酸塩錠、グリコラン錠、ネルビス錠、メデット錠、メタクト配合錠、エクメット配合錠、イニシンク配合錠、ジベトス錠などがあります。

### <造影剤で軽度の副作用が過去に出た場合>

生涯造影剤を使用できない事になると患者さんにとってデメリットが大きいといえます。この場合は造影剤の種類を変えて検査を行っています。大部分は副作用が発生しません。しかし、副作用の発生率は上がりますので注意深く検査を行っています。

### <MRI用造影剤 (ガドリニウム造影剤) と副作用>

MRIの造影剤はガドリニウム (Gd) という重金属をキレート化したものを用います。ヨード造影剤 (CTで使用) と異なり、造影剤腎症の危険性はありません。しかし、eGFRが30未満の場合、NSF (腎性全身性線維症) という皮膚をはじめとする全身臓器に線維化 (硬くなる) が生じる重篤な副作用が生じる可能性があります。使用できません。

造影剤によるアレルギー反応についてはヨード造影剤の1/3程度とされています。

### <最後に>

病変を見つけたり、その性状を知るために造影剤は必要なものです。稀に副作用がありますが、副作用を恐れ、病変を見つける機会を失うことは患者さんに不利益を被るといった事態も生じることがあると思います。副作用が起こった場合も対応体制が十分に整った施設で検査を行うべきと思います。

腎機能障害と造影剤使用の適否

eGFR	～30	30～45	45～	透析
CT (ヨード造影剤)	×	△ (輸液追加)	○	○
MRI (Gd造影剤)	×	○	○	×

## 第55回 地域住民懇談会

健康講話 「知っておきたい薬の知識」  
講 師 主任薬剤師 楠瀬 雄三

平成29年12月13日に地域住民の方々43名をお迎えし、第55回地域住民の方々との懇談会を開催しました。講話では薬を飲む際に注意することや、ジェネリック医薬品、お薬手帳について説明しました。また、講話後は多数の質問があり、薬に関する関心の高さがうかがえました。

今後も地域住民の方々との懇談会を通して健康に関する情報を提供し、地域住民の方々への健康維持に役立てていただければと思います。



## 第1回 九州中央病院で学ぶ やさしいケア講座Q&Aのご報告

### 「ここが変わった！褥瘡ケア」

平成29年10月31日19時より九州中央病院講堂において、第1回『九州中央病院で学ぶやさしいケア講座Q&A』を開催しました。

第1回は皮膚排泄ケア認定看護師が「ここが変わった！褥瘡ケア」というテーマでお話させていただきました。体圧測定器を用いたり、実際にベッドに寝ていただいたりと、体験を交えた講座としました。受講後のアンケートでは少人数で体験型の研修でしたので「まずは体験することが大切・・・」「やる気につながった」「職場に持ちかえてスタッフに指導したい」などのご意見をいただきました。

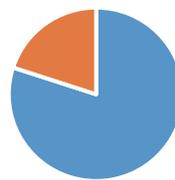
次回は1月26日です。今後もわかりやすい講座を計画しますので、ご期待ください。

■受講者内訳



- 相談員
- 看護師
- 介護士
- 医師
- セラピスト

■今後の職務に活かせると感じましたか



- ① 大いに活かせると感じた
- ② いくらか活かせる感じた
- ③ ほとんど活かせないと思う

医療従事者・  
介護従事者向け

### 第2回九州中央病院で学ぶやさしいケア講座Q&A

テ ー マ：「こんな時どうするの？いざという時の応急処置」

日 時：1月26日(金) 19:00～20:30

場 所：九州中央病院3階講堂

お問合せ：地域医療連携室 古賀 ☎092-541-4936



\* 会員制サービス \* \* \*

## \* \* 「九中フレンズ」

九州中央病院では、皆様に健康や医療に対する関心を深めていただくために、平成28年10月より会員制サービス「九中フレンズ」を設けています。

このサービスは、当院の情報誌や各イベントの開催、健康講座の資料の掲載など会員限定の情報をパソコン・スマートフォンでご覧になれます。また、ご希望により外来予約日を前日にメールでお知らせするサービスもございます。入会金や年会費など費用は一切かかりません。退会もご自由ですのでお気軽にお申込みください！

健康の保持・  
増進に興味の  
ある方

外来予約日  
をお知らせ  
してほしい方

健康講座の資料  
を見たい方

当院のイベント  
に参加したい方

当院について  
詳しく  
知りたい方

## 九中フレンズ会員サービス一覧

- ・健康講座等各種イベントについてメールでご案内いたします。
- ・健康講座資料の閲覧が可能です。
- ・外来予約日を事前にメールでお知らせいたします。  
(希望される方のみ)  
※ 外来診療において優先診療を行うものではありません。



## お申し込み方法

- ・『九中フレンズ会員登録申込用紙』は、入退院支援センター・地域医療連携室（外来棟1階）へ設置しております。
- ・必要事項をお書きいただき、入退院支援センター・地域医療連携室（外来棟1階）のスタッフへお渡しください。  
(当院ホームページよりダウンロードしFAXしていただくことも可能です。)  
※ 詳細は、当院ホームページをご覧ください。  
※ 個人情報については「個人情報の保護に関する法律」の基準に従い、適正に取り扱います。

## お問い合わせ

九州中央病院 会員制サービス『九中フレンズ』担当事務局

TEL : (092)541-4936 FAX : (092)541-4540

※ FAXはお間違えのないよう、ご注意ください。

# 登録医の先生ご紹介



## そえじま内科クリニック

<b>登録医名</b>	副島 昭 先生		
<b>住 所</b>	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南四丁目9-21		
<b>電話番号</b>	TEL 092-411-4321 FAX 092-411-4322		
<b>H P</b>	なし		
<b>診療科</b>	内科・消化器内科・呼吸器内科・糖尿病内科・循環器内科		
<b>診療日</b>	月火水木金	9:00～13:00	14:30～18:00
	土日	9:00～13:00	祝日は休診

地域のホームドクターを目指し、開業以来 13 年間、土曜日・日曜日診療を続けています。専門は消化器内科ですが、総合内科専門医として生活習慣病や呼吸器疾患・循環器疾患など幅広く診ています。健診、胃がん検診・大腸がん検診、予防接種、禁煙外来など土日も平日と同じように受け付けています。お体に心配なところがあったら、お気軽にご相談ください。



## 医療法人 竹内皮膚泌尿器医院

<b>登録医名</b>	竹内 俊夫 先生		
<b>住 所</b>	〒815-0033 福岡市南区大橋一丁目15-5		
<b>電話番号</b>	TEL 092-551-0966 FAX 092-541-0456		
<b>H P</b>	<a href="http://www.takeuchi-hifuka.net">http://www.takeuchi-hifuka.net</a>		
<b>診療科</b>	皮膚科・泌尿器科		
<b>診療日</b>	月火水金	9:00～12:00	14:00～18:00
	木	9:00～12:00	
	土	9:00～12:00	12:30～14:00

大橋駅西口で診療を開始して 16 年目です。皮膚科はアレルギーなどの一般診療と共にレーザーを用いたアンチエイジングに力を入れていきます。泌尿器科は尿路感染症から過活動膀胱、前立腺がんまで幅広い疾患に対応しており、プライバシーに配慮した診療を心がけています。



## けやき歯科・矯正歯科

<b>登録医名</b>	塚野 寛久 先生		
<b>住 所</b>	〒815-0033 福岡市南区大橋二丁目14-18-1F		
<b>電話番号</b>	TEL 092-557-8241 FAX 092-557-8242		
<b>H P</b>	<a href="http://keyaki-dent.com/">http://keyaki-dent.com/</a>		
<b>診療科</b>	歯科・矯正歯科・歯科口腔外科		
<b>診療日</b>	月	9:00～13:00	14:30～19:00
	火木金	9:30～13:00	14:30～19:00
	土	9:30～13:00	14:30～18:00
	水・日	祝日休診(祝日のある週の水曜日は診療)	

平成 27 年の 4 月にマックスバリュ大橋店向かい側に開業いたしました。一般歯科および矯正歯科を主に診察を行っております。

九州中央病院をはじめとする市中専門病院と連携の上、地域医療に貢献したいと考えています。どうぞ宜しくお願い致します。

# 連携病院のご紹介



## 医療法人 小野病院

**登録医名** 小野 信彦 先生

**住 所** 〒812-0017 福岡市博多区美野島三丁目5-21

**電話番号** TEL 092-431-1788 FAX 092-474-7497

医療法人 小野病院 院長 小野 信彦 先生



小野病院 外観



正面入口

九州中央病院の皆様には、日頃より密な連携を取らせて頂いており、また、九州中央病院連携病院ご紹介の機会を頂き、心から感謝申し上げます。

当院は昭和36年に博多区美野島に外科医院として開設して以来、地域に密着した医療の提供を目標に努めてまいりました。当院の場所は博多駅からバスで約10分、バス停を降りて直ぐの立地で患者様の交通としては便利になっております。

病院構成としましては、長期療養が可能な療養病床32床を保持し、「在宅復帰機能強化加算」の届出を行い、在宅復帰に向け患者様、御家族へ元気に笑顔で自宅へ戻っていただけるよう医療の提供に努めております。

また、当院では麻酔科を標榜しブロック療法も行っております。ブロック療法とは痛みに係る神経やその周辺に局所麻酔剤注入することで一時的に患部の痛みを軽減させるだけでなく筋肉の緊張、血管の収縮を抑えて組織の血流の改善を促し、炎症、痛みを改善へと導く治療です。

痛みは人によって異なり理解してもらえないという心の痛みもあると思います。

患者様と寄り添いながら治療に取り組んで参ります。

今後とも九州中央病院、地域の医療機関の先生との地域医療の連携を図り、当院としましても少しでも地域に貢献できる病院を目標に努力して参りますのでよろしくお願い致します。

**診療科** 整形外科・麻酔科・消化器内科・内科・リウマチ科

**診療時間** 月曜日～金曜日 9:00～18:00 / 土曜日 9:00～13:00

ホームページ: <http://www.onohospital.net>

# 緩和ケア病棟改修工事について



完成予想パース（スタッフステーション前）

当院では、新たに緩和ケア病棟の設置を計画しています。

この病棟は、入院されるみなさんが自分らしくお過ごし頂けるよう、ご自宅のような居心地と、旅館のようなおもてなしをコンセプトに設計しています。

現在、外来棟の4階で工事を行っており、平成30年の7月頃オープンする予定です。

この改修は、病棟の半分を運営しながら工事を行っております。

騒音の発生等により大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

## ■ 工事工程表



## ■ 工事概要

工事名称	公立学校共済組合九州中央病院緩和ケア病棟改修工事
予定工期	平成29年7月28日～平成30年5月18日
建築概要	規模構造：改修工事（外来棟 鉄筋コンクリート造 地上5階 地下1階 の4階部分） 延床面積：1447.98㎡（改修範囲）
安全対策	工事車両出入口に警備員を配置し、歩行者及び車両の安全を確保します。 騒音規制法を遵守し、騒音・振動等を最小限にとどめるように努めます。 作業時間は月曜日から土曜日の午前8時～午後6時を基本とします。
問合せ先	庶務課保全係 092-541-4936 内 2371（大賀・高良）

# ～南警察署からのお知らせ～

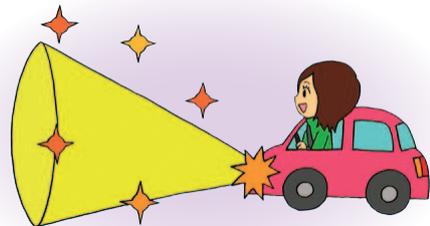


福岡県南警察署 092-542-0110

## 横断歩道マナーアップ運動の推進

### 運転者の皆さんへ

- ◆ 歩行者がいるときは、横断歩道手前で一時停止！
- ◆ 早めのライト点灯・ハイビームの活用！



### 歩行者の皆さんへ

- ◆ 横断歩道を渡りましょう！
    - ・ 横断歩道付近での横断歩道外横断は交通違反です。
    - ・ 近くに横断歩道があるときは、必ず横断歩道を渡ってください。
    - ・ 青信号でも渡る前に左右を確認しましょう。
- ※ 道路交通法第12条第1項「横断歩道の利用」  
罰則：2万円以下の罰金又は科料  
(警察官等の指示に従わずに横断歩道外横断した者)



- ◆ 反射材を着用しましょう！  
歩行者の方が思っているほど、運転者から歩行者の姿は見えません。  
反射材を着用して、自分の身は自分で守りましょう。

## 緊急時 あわてず あせらず 110番 ～1月10日は「110番の日」～

「110番」は、事件・事故の緊急専用ダイヤルです。  
急を要しない警察に対する相談・要望などは#9110(ダイヤル回線は092-641-9110)  
又は南警察署(092-542-0110)へお願いします。

### 110番通報をすると・・・

- ① 福岡県内からの110番は、警察本部につながります。
- ② 場所を確認します。(目標になるものを教えてください。)
- ③ 直ちに現場に駆けつけます。



110番を受け付けながら、別の警察官が、警察署、パトカー、白バイなどに無線で指令を行っています。

安心して警察官の質問に答えてください。

緊急の事件事故への対応のため、皆様のご理解・ご協力をお願いします。

# 九州中央病院専門外来診療担当医表

平成30年1月1日現在  
◎新患もしくは再来 ○再来

科	専門分野	氏名	月	火	水	木	金	責任者
内科	総合内科	古賀恒久		◎	○			●
		浦 和也				◎		
	糖尿病内科	五島大祐	○			◎	○	●
		豊永雅恵		○	◎			
		木山龍吉	◎			○		
	消化器内科	檜沢一興	◎	○				●
		藤田恒平		◎			○	
		飯田真大			○		◎	
		鷲尾恵万			◎		○	
		坂本 圭	○			◎		
	循環器内科	増原裕之		○				
		鎌山俊太郎			◎	◎	○	●
		河野 修				○		
		前淵大輔	◎		○			
		関 拓紀		◎			◎	
		樋口 優		◎				
	脳血管内科	大森 将	○(午後)		○(午後)			
		竹迫仁則		○			◎	●
		牧原典子	○		◎			
		脇坂佳世	◎			○		
肝臓内科	大屋祐一郎					◎		
	東 晃一		◎			○	●	
呼吸器内科	古藤 洋	○	○		◎		●	
	中島信隆			○		◎		
	中富啓太	◎				○		
	篠崎聖兒		◎					
腎臓内科	水政 透		◎				●	
	牧 建次			◎				
PD 外来	三品仁美					◎		
	水政 透			完全予約	完全予約			
心療内科	河田 浩	完全予約	完全予約	完全予約	完全予約	完全予約	●	
	田中 佑	完全予約	完全予約	完全予約	完全予約	完全予約		
禁煙外来	五島大祐				完全予約		●	
	非常勤	○				○		
精神科	精神科全般	池田陽一	◎				◎	●
		足立英輔		◎			○	●
	消化器外科	中村俊彦	○		11時まで		○	
		金城 直		○			◎	
		大垣吉平	○		◎			
		信藤由成	○			◎		
	呼吸器外科	齊藤元吉		◎			◎	●
	血管外科	九州大学医師				◎11時まで		
	乳腺外科	寺本成一	◎	◎	手術日		◎	●
		倉光 瞳	◎	◎	手術日		◎	

科	専門分野	氏名	月	火	水	木	金	責任者
婦人科	婦人科	有働俊啓	◎	◎	◎	◎	◎	●
		有菌 剛	◎		◎		◎	●
整形外科	脊椎・一般	井口明彦			○	◎	◎	●
		濱田貴広	◎	◎		○		
	リウマチ・関節外科・外傷・一般	西田顕二郎	◎	○(午後)		◎		
	脊椎・関節外科・外傷・一般	今村隆太			◎		◎	
	関節外科・外傷・一般	安部大輔	◎	◎				
泌尿器科	泌尿器科一般	堀田忠裕		◎			◎	
		高須博士			◎		◎	
		時任 毅			○(午後)		○(午後)	
形成外科	形成外科一般	西平智和					予約	●
		井上真衣	◎	◎	10時まで	◎	手術日	
		吉村 希	予約	予約	予約	予約	手術日	
皮膚科	皮膚科一般	菊池智子	◎	11時まで	◎	手術日	◎	●
		原口祐子	◎	11時まで	◎	手術日	◎	
		松田知与	◎	11時まで	◎	手術日	◎	
泌尿器科	泌尿器科一般	関 成人	◎	○	◎	◎	○	●
		宋 裕賢	○		○	手術日	◎	
		小林 武		◎	◎	手術日		
眼科	眼科一般	元 貴彦	◎	◎		手術日	◎	
		長谷川裕平	手術日	◎	◎	11時まで	◎	●
耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科一般	疋田伸一		◎		◎	11時まで	◎
		君付 隆	完全予約	完全予約	手術日	完全予約	完全予約	◎
脳神経外科	脳神経外科一般	井上琢哉		◎	◎	◎		●
		土持諒輔	◎		◎	◎	手術日	PM 九大
		外間政朗	◎	◎				
放射線科	放射線診断一般	花田清彦	予約	予約	予約	予約	予約	●
		添田博康	予約	予約	予約	予約	予約	●
		中山智博	予約	予約	予約	予約	予約	
放射線治療	放射線治療一般	花田清彦/九大	予約	予約	予約	予約	予約	●
緩和ケア外来	緩和ケア全般	本山嘉正	◎	予約			◎	
		中村俊彦	予約(午後)				予約	◎
摂食嚥下・NST 外来	摂食嚥下機能・栄養管理	金城亜紀/竹迫仁則			予約	予約		●
		堀之内康文	予約	予約	手術日	予約	予約	◎
歯科	歯科口腔外科一般	佐々木匡理	予約	予約		予約	予約	◎
		碓 竜也	予約	予約		予約	予約	◎
		峯真理子	予約	予約		予約	予約	◎

	月	火	水	木	金
胃透視	藤田 増原	飯田 増原	坂本 増原	鷲尾 増原	檜沢 増原
内視鏡①	飯田 増原	鷲尾 増原	藤田 増原	檜沢 増原	坂本 増原
内視鏡②	鷲尾	坂本	檜沢	飯田	藤田

- 一般新患・再来の受付時間 8:30~11:00  
(救急患者さんは受付時間外可)
- 形成外科：水曜日 8:30~10:00
- 紹介状ご持参の方(下記以外) 8:30~12:00  
(救急患者さんは受付時間外可)
- 皮膚科：火曜日 8:30~11:00
- 形成外科：水曜日 8:30~10:00
- 眼科：木曜日 8:30~11:00
- 乳腺外科：木曜日 8:30~11:00
- 血管外科：木曜日 8:30~11:00
- 歯科口腔外科：月~金曜日 8:30~11:00
- 時間外の受付(救急の患者さんに限る)  
時間外・夜間・土曜・日曜・祝祭日ならびに年末年始(12/29~1/3)は、救急外来で対応いたします。
- 電話での再診予約および予約の変更  
  - ＜予約専用ダイヤル＞ 平日 13:00~15:00
  - 092-541-6369 ※ 歯科口腔外科除く
  - ＜歯科口腔外科直通＞ 0120-541-998

地域医療連携室のご案内 (医療機関・クリニックからのお問い合わせ)

お問い合わせ先 **TEL 0120-541-995(直) FAX 0120-541-990(直)**

※直通回線がつながりにくい場合は、病院代表番号へお願いいたします。 <病院代表 TEL 092-541-4936 FAX 092-541-4540>

ご利用時間 **月曜日~金曜日(平日) 8:30~17:00**

**外来受診・入院・緊急入院受付**

- 平日 0120-541-995(直)又は 092-541-4936(代)
- 土・日・祝祭日の緊急受診と緊急入院 092-541-4936(代)

**歯科口腔外科の受付**

- 平日 (8:30~13:00 / 14:00~17:00) 0120-541-998(歯科口腔外科受付専用)

**検査依頼の受付 CT・MRI・RI・胃内視鏡**

- 平日 (8:30~17:00)
- 土曜日 (9:00~14:00) 0120-541-996(検査受付専用)

**心療内科の受付(要予約)**

- 平日 092-541-4936(代) ※心療内科とお伝え下さい 新患：月・水・金(午前)

◆ 上記時間外・土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始は、時間外受付にて対応いたします。 ※検査依頼の受付は土曜日(9:00~14:00)も行っていきます。  
◆ 地域医療連携室直通のFAXにつきましては、終日受信可能ですが、上記時間外に受信したFAXへのお返事は翌日以降となりますので、予めご了承下さい。

【相談支援センター】 かかりつけ医の紹介や福祉制度の案内、セカンドオピニオンなどお気軽にご相談下さい。

編集後記

新年を迎え新しい1年が始まりました。  
今年もより親しみやすい広報誌作りを  
スタッフ一同心がけていきたいと思っております。

広報委員会



九州中央病院  
九州中央病院広報誌「きなざっせ」第76号  
編集：広報委員会 発行：九州中央病院  
URL: <http://kyushu-ctr-hsp.com>